學會彙報

○昭和四十九年度漢文學會總會

〔漢文教育研究會〕六月二十二日（土）　於都立東村山高校

一、研究授業

高校一年漢文「古人の智恵」　東村山高　宮澤　康造氏

高校三年漢文「近體の詩」　東村山高　狩野　二郎氏

二、研究會

第一部

挨拶　東村山高校長　佐藤長治郎氏

教授者説明、質疑應答、討論

第二部

研究發表「古典教育における漢文の問題」　都教委主事　池澤　正夫氏

校内見學（視聽覺教育實驗校）

挨拶　漢文學會委員長　牛島　德次氏

〔研究發表會〕六月二十三日（日）　於東京教育大學

一、十全大會前後の孔子批判論文について　大學院　濱口富士雄氏

大學院　越川　惠子氏

一、『論衡』の「妖」について　福島大學　大久保隆郎氏

一、孔子世家について　東京外國語大學　高橋　均　氏

一、「幻燈事件」をめぐる魯迅論のさまざま

—戰後日本における文學觀の對立の一斷面　和光大學　伊藤　虎丸氏

一、文字改革と批林批孔　明治大學　岩崎富久雄氏

司會　中村嘉・中山・内山・田中・櫻田委員

〔講演會〕

「朱子の春秋學」　東京教育大學名譽教授　鎌田　正　氏

〔總會〕

一、議長選出　加賀榮治氏を選出

二、報告

(1) 庶務報告　中村俊委員

(2) 研究一部報告　内山　委員

(3) 研究二部報告　中村嘉委員

三、議事

(1) 昭和四十八年度決算　鈴木　委員

(2) 昭和四十九年度豫算　鈴木　委員

(3) 委員改選　内山知也、田部井文雄、中村嘉弘、高橋均氏

當選

四、委員長挨拶　牛島委員長

〔懇親會〕司會　田部井・中村俊委員

鎌田名譽教授を圍み盛大に行われた。

○昭和四十九年度月例會

十一月二日（土）於東京教育大學

一、高青邱の文學觀　大學院　中山　至氏

一、薛道衡の文學　大學院　安藤信廣氏

十一月三十日（土）於東京教育大學

一、劉大杰「中國文學發展史」について　大學院　櫻田芳樹氏

一、初期巴金と無政府主義の問題について　大學院　卷　和泉氏

二月一日（土）於東京教育大學

一、嵇康の「養生論」について　大學院　堀池信夫氏

一、周禮解釋—劉歆から鄭玄まで—　大學院　間嶋潤一氏

○昭和五十年度漢文學教室講義

㈠　一般教育科目

鈴木助教授　漢文學講讀（思想）

横山講師　漢文學講讀（文學）

内山講師　漢文學講讀（文學）

大木講師　漢文學講讀（思想）

㈡　外國語科目

志村講師　中國語一（文法・作文）

〃　〃　二（〃）

中村講師　中國語一（讀本）

〃　〃　二（講讀）

梅講師　中國語二（會話）

許勢講師　中國語二

〃　〃　三（上級）

㈢　專門教育科目

牛島教授　中國思想史演習（孟子集注）

〃　中國言語學演習（近世語資料）

〃　中國言語學特講（現代語法）

鈴木助教授　中國哲學概論

〃　中國文學講讀（唐詩）

〃　中國文學演習（白話小說）

松本助教授　中國言語學概論

〃　中國言語學演習（魯迅作品）

〃　中國言語學特講

横山講師　中國文學史

〃　中國文學講讀（宋詩）

〃　中國文學演習（文選）

山井講師　中國思想史講讀

水澤講師　日本漢文學講讀

王講師　中國言語學特講（福建語）

伊藤講師　中國文學特講（中國現代文學史）

梅講師　中國言語學演習

戸川講師　中國哲學講讀演習（論語）

楠山講師　中國思想史

㈣　大學院科目

牛島教授　中國言語學講讀

鈴木助教授　中國文學（晩唐五代詩）

松本助教授　中國言語學講義

横山講師　中國文學（宋代文學）

山井講師　中國思想史

戸川講師　中國哲學（論語）

○文學部紀要論文題目（昭和五十年三月）

一、宋の「話本」における人物形象　横山伊勢雄
一、孟・荀二子の思想と「公羊傳」の思想　中村　俊也
一、周作人について―その浪漫主義と現實感覺―　長瀬　瑞己
一、西遊記研究　福田　文彦
一、袁宏と范曄　松岡　榮志
一、莊子における死生觀―内篇を中心として―　渡邊　雅之

○昭和四十九年度修士論文題目

一、巴金論序説―巴金に於ける無政府主義の問題を中心に―　卷　和泉
一、老子研究―〝道〟について―　越川　惠子
一、荀子の禮思想における法的考察　濱口富士雄

○昭和四十九年度卒業論文題目

一、史記刺客列傳を基軸としての義に關する現代的一考察　大屋　豐
一、中國語の述語について　筒井大三郎
一、初唐期の登覽詩について　加藤　敏
一、孫子研究　蟹江　達
一、陶淵明研究　木立　滋子
一、五・卅運動と革命的知識人達―語絲派の場合―　指田かほる
一、韓非子研究　下坂　一俊
一、平妖傳研究　種村　百代
一、丁文江研究　塚田　勝郎
一、岑參論　中島　弘泰

次號原稿募集

左記により次號第三十五號の原稿を募集いたします。ふるつて御應募下さい。尚、締切期日、原稿枚數は規定を厳守します。

一、締切　昭和五十一年二月末日
一、枚數　四百字詰原稿用紙三十枚以内
一、採否　委員會に御一任下さい

田中慶太郎編譯

支那文を讀む爲の 漢字典

第六版

新書判一册一、八〇〇圓

一九五一年に上海の商務印書館で出版された陸爾奎編「學生字典」の飜譯ですが、簡にして要を得た説明に定評があり、年と共に愛用者から初學者へと便利、重寶さが傳へられ第六版を重ねるに至りました。

今回は、引續いて、伏見沖敬先生よりの御訂正と、更に原田種成先生よりの御訂正を戴きました。全部象嵌訂正をして誤り無きを期しました。

なにとぞ座右に一本をお備へ下さい。

東京・神田・神保町二ノ七

有限會社 山本書店

電話東京(〇三)261—〇八四七 九三三七

基本大學教科研究教材

王陽明傳習錄講本　山田　準　一、五〇〇圓

漢詩作法小講話　濱隆一郎　三五〇圓

覆製 榮根譚　三五〇圓

篆標 大學中庸章句全(增注版)　瀧川龜太郎　六五〇圓

篆標 論語集註(增注版 全)　〃　一、二〇〇圓

篆標 孟子集註(增注版 全)　〃　一、五〇〇圓

訓注 史記會注考證

瀧川龜太郎

石川梅次郎・原田種成訓注

列傳1 伯夷列傳・老莊申韓列傳　三〇〇圓

列傳2 管晏列傳・廉頗藺相如列傳　二五〇圓

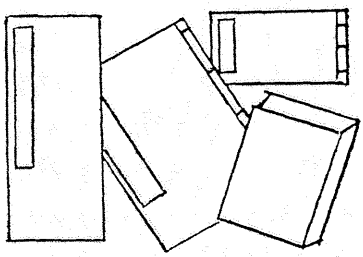
列傳3 田單・呂不韋・刺客列傳　三〇〇圓

列傳4 太史公自序　三五〇圓

世家1 孔子世家　三五〇圓

これ以外もご注文により發行致します。

和・漢籍 古書賣買



松雲堂書店

東京都千代田區神田神保町3～1

電話・東京 九段(261) 6498

—豫約承つております—

●歷史研究　一部　八〇圓
一年　四八〇圓
人民出版社發行の歷史學雜誌
（隔月刊）

●二十四史（中華書局）新着書
明史　全二八册　價一〇、六四〇圓
後漢書　全一二册　五、〇〇〇圓
宋書　全八册　三、〇四〇圓
魏書　全八册　三、七二〇圓
新五代史　全三册　豫告　一、一四〇圓
晉書　全一〇册　豫告　四、〇四〇圓

●藏書　全四册　中華書局　價一、四八〇圓
續藏書　全二册　七〇〇圓

■内山書店新到書速報（月報）を御希望の方は、「速報係」宛御請求下さい。

創立四十周年　内山書店
電話（03）294—0671（代）
振替口座　東京116786番
〒101 東京千代田區神田神保町1-15

中国基本辞書

辞海	（合訂本）	香港中華書局	A5精	3,600
辞源	（合訂本）	台湾商務印書館	B5精	5,000
増訂綜合英漢大辞典		香港商務印書館	A5精	2,880
中国人名大辞典		台湾商務印書館	A5精	6,400
中国古今地名大辞典		台湾商務印書館	A5精	6,000
日漢辞典		香港商務印書館	B6精	4,000
中文大辞典	（縮刷版）	中国文化研究所	A5精•10	44,000

その他
中国関係辞書各種
入荷

〒113　東京都文京区本郷6-1-14
東京大学正門前
琳琅閣書店
Tel.　811—6555

講談社

東京・文京・音羽

字源の解釈が最も詳しい本格的大漢和！

大字典

■上田万年・岡田正之・飯島忠夫・栄田猛猪・飯田伝一共編
特装版＝A五判・二、九六二頁／九、八〇〇円
普及版＝B六判・二、九六二頁／四、八〇〇円

古来の和語・漢語・事物名を総合類集した
最大の類語辞典の覆刻！

日本類語大辞典

■芳賀矢一＝校閲　志田義秀・佐伯常麿＝共編
A五判・一、八八〇頁／七、八〇〇円

記紀・万葉から明治・大正までの人物四万二千名を収録！

大日本人名辭書全五巻

■編纂＝大日本人名辞書刊行会　B五判・各巻平均八一六頁
現金価格＝四九、〇〇〇円（五巻セット）

わが国最初の和英辞書の覆刻！

和英語林集成（第三版）

■J・C・ヘボン著　松村明解説／A五判・一、〇二六頁／一二、〇〇〇円

四、八〇〇の名言名句を厳選した人生の指針！

中国古典名言事典

■諸橋轍次著／A五判・一、〇二四頁／五、八〇〇円

教育出版50年の伝統がうんだ
小学館の新選辞典シリーズ！

新選漢和辞典

小林信明編
〈新　版〉B6小判　一、四〇八ページ　定価一、二〇〇円
〈卓上版〉B6判　一、四〇八ページ　定価一、五〇〇円
別冊付録　四角號碼索引

新選国語辞典

金田一京助・佐伯梅友・大石初太郎編
〈新　版〉B6小判　一、二八〇ページ　定価一、一〇〇円
〈卓上版〉B6判　一、二八〇ページ　定価一、四〇〇円

新選古語辞典

中田祝夫編
〈新　版〉B6判　一、三六〇ページ　定価一、二五〇円

◎「大漢和辞典」の著者、漢学界の最高峰、諸橋博士の70年に亘る全業績を網羅した

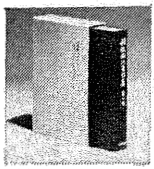
諸橋轍次著作集

全10巻

編集委員・鎌田　正・米山寅太郎

■第一回配本／6月1日

❶儒学の目的と宋儒の活動



慶暦至慶元百六十年間

菊判・上製函入
定価7000円

❶儒学の目的と宋儒の活動
❷経学研究序説他
❸経史論考他
❹支那の家族制他
❺論語の講義他
❻如是我聞孔子伝他
❼論語人物考他
❽老子の講義他
❾遊支雑筆他
❿随筆

〈すいせんします〉
日本学士院会員　神田喜一郎　東京大学名誉教授　久松潜一　三菱銀行会長　田實　渉　東京大学名誉教授　宇野精一　東京教育大学名誉教授　小林信明　文化財審議会専門委員　川瀬一馬

予約募集
申込締切 50年9月末日

◎全巻予約の方にのみお頒ちいたします。出版後は定価売りの書店にお申込みください。◎発刊の日より一年千七百部、第一巻昭和五十年一月一日以後二月に第二巻配本。◎配本　全巻予約申込みの方に著者の色紙（複製）を贈ります。希望の方は第一回配本の第一巻にお申込みください。

大修館書店

▶詳細内容見本進呈
〒101東京都千代田区神田錦町3－24　電(03)294・2221〈大代表〉

正確で読みやすい和刻本シリーズ！

長澤規矩也編

和刻本 漢詩集成 唐詩 全十巻　B5判上製本 六七〇〇〇円
漢詩の精華―唐代詩人の訓点つき別集を集大成。宋詩篇＝続刊

和刻本 文選（六臣注） 全三巻　B5判上製本 二〇〇〇〇円
中国文学古典中の古典「文選」最古の慶安版を精密に影印刊行

和刻本 諸子大成 全十二巻　B5判上製本 予価各六千円
今日では入手しがたい諸子六十数種を集大成。七月より毎月刊

和刻本 漢籍随筆集 全十三巻　B5判上製本 四六〇〇〇円
中国随筆の和刻本六十三種を集大成。好評発売中

足利学校秘籍叢刊　足利学校遺蹟図書館蔵

①国宝 周易注疏 全二巻　菊判・特装本 三〇〇〇〇円
易経最高の古典・宋版越刊八行本をコロタイプ覆製。限定版

②重文 毛詩註疏 全四巻　A5判特装本 三二〇〇〇円
天下の孤本、宋版十行本を精密に影印。完結発売中

③国宝 文選 全六巻　A5判特装本 四八〇〇〇円
六臣注・金澤文庫旧蔵　現存文選刊本中最古最善本を影印刊行

魏晋南北朝字音研究　A5判特製本 一〇〇〇〇円
坂井健一著　未開拓の魏晋南北朝期字音を解明した画期的労作

一〇二東京都千代田区飯田橋二―五―四
電話(二六五)九七六四　振替東京一六〇三三

汲古書院

○東京教育大學漢文學會々則

一、本會は東京教育大學漢文學會と稱し、事務所を東京教育大學漢文學研究室に置く。

二、本會は漢文學及び漢文教育の研究と普及とを圖るのが目的である。

三、本會の會員は左の通りである。

1　東京教育大學漢文學・東洋文學及び東京文理科大學、東京高等師範學校の漢文學關係教官（退官者を含む）

2　東京教育大學漢文學大學院中國古典學專攻學生及び卒業生、並に東京文理科大學漢文學・東京教育大學東洋文學專攻卒業生

3　その他入會を希望する者

四、本會の主な事業は左の通りである。

1　總會　年一回

2　例會　年約七回

3　會報及び會員名簿の發行

4　その他必要な事項

五、本會の役員は左の通りである。

委員長　一名

委員　若干名

六、委員長は本會を代表し委員とともに運營に當る。

委員は本會の研究・庶務・會計を分擔する。

七、委員長は委員の互選による。

委員は東京教育大學學部學生中から四名、大學院學生から二名、專任教官から三名、一般會員から四名をそれぞれの互選によつて選出する。その任期は二年（學生委員は一年）とする。但し重任は差し支えない。

八、會員は會費年額一千五百圓、（但し學生は半額）を納める。

九、本會會則の變更は委員會の審議を經て、總會出席者の過半數の承認を得なければならない。

後記

會員諸氏の多大の御協力により、今年もようやく會報第三十四號を發行できる運びになりました。委員一同喜んでおります。この學會もいろいろと困難な問題を抱えておりますが、今後とも會員諸氏の一層の御協力をお願いいたします。

今年も共立社に印刷をお願いし、いろいろと便宜を圖ってもらいました。ここに深甚の謝意を表します。

（向島記）

漢文學會々報第三十四號　昭和五十年六月十日印刷
昭和五十年六月二十一日發行

東京教育大學漢文學會

編輯者　田部井文雄
中村嘉弘
向島成美

印刷所　東京都千代田區神田神保町三ノ一〇
株式會社　共立社印刷所
電(261)二〇二八

發行所　東京都文京區大塚三―廿九―一
東京教育大學漢文學會
振替東京四七六〇〇番